

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 金武町立 中川小学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒904-1201
沖縄県 国頭郡 金武町字金武 10154 番地
E-mail nakagawasyou@woody.ocn.ne.jp
Website _____
児童生徒数 男子 22 名 女子 36 名 合計 58 名
児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（キャリア教育）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校はESDの活動のテーマとして「つながる地球みんな仲間」と設定し、環境教育、国際理解教育、キャリア教育、平和教育の4つの分野をつなげ進めてきました。特に本年度は沖縄県が主催する世界のウチナーンチュ大会についての学習を中心に、取り組みました。

環境教育としては、1,2年生は生活科や図工科で、3～6年生は理科やクラブ活動その他で行いました。校内の身近な生き物についての学習、校区内にある億首川のマングローブ林とそこに生息する生き物について学習しました。

国際理解教育については、英語特区として教育課程を編成し、全学年で英語活動に取り組んでいます。1,2年生は年間34時間、3,4年生は35時間、5,6年生は70時間授業時間を実施しました。普段の英語活動と共に、ハロウィン、クリスマスなどの諸行事に合わせて、外国の方をお招きし、交流を通して海外の文化に触れたり、金武町海外移住者子弟等研修生受け入れ事業で来町している研修生の方々と交流会をしたりしました。

世界のウチナーンチュ大会に関する学習はレッツスタディーワールドウチナーンチュ事業に参加し、ボリビアに関する学習を行いました。移民の歴史や現在の入植地の暮らしの様子、現地の子どもたちとの交流、ウチナーンチュ大会前夜祭パレードへの参加、学習発表会での移民劇の上演等、年間を通じて取り組むことで児童に沖縄県系人が世界に広がり今なお沖縄への思いが受け継がれていることを肌で感じ理解を深めることができました。

また国際理解教育の中の自国の文化を尊重する態度の育成を目標に、地域の伝統文化に触れる体験活動に取り組みました。運動会では地域の伝統芸能であるエイサーを演じるため、地元の青年会の協力で演舞指導を受けることができました。また本番では三線の生演奏で踊ることができ、家族・地域の方にも喜んでいただきました。

平和教育では、今年度も「届けよう、服のチカラプロジェクト」へ参加し、避難生活を送る方々へ子ども服を送るため、児童会を中心に地域や近隣の学校へ広報活動を行い多くの方々の協力を得てたくさんの服を集めることができました。この活動を通して外国で今なお起こる紛争とそれによって生まれる難民の問題に目を向けることや、地域の方、近隣校と協力してできる達成感を得ることができました。

6月に沖縄慰霊の日に合わせて、各地域で平和についての講演をされている、崎原真弓さんを講師に招き、平和集会を開きました。子どもたちからは「たくさんの命が犠牲になったことに胸が痛んだ」「戦争は自分たちと同じくらいの子どもまで不幸にしてしまうから絶対にいやだ」などの声がありました。

キャリア教育では、各学年で道徳、学級活動、生活科、総合的な学習の時間、社会科などの学習を関連させ、人間関係形成能力、自己理解能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力の育成を図りました。それに加え6年生は夏休み期間を利用し、保護者の職場に出向き、働いている様子を観察する、ジョブシャドウイングを行いました。

以上のような活動をつなげ本校では、「夢や目標を持ち、心身共に健康でたくましく、持続可能な社会に貢献する子」の育成を目標とし、取り組んで参りました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい）



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）